

2024年10月3日
茨城県営業戦略部
加工食品販売チーム
チームリーダー 大曾根 理枝子
(担当：藤野 内線 3942)
直通：029-301-3945

メール誤送信による情報の漏えいについて

加工食品販売チームにおいて、10月1日（火）に農業関係団体に対しメールを送信する際、誤ったアドレスにメールを送信し、情報が漏えいする事案が発生いたしました。

対象者並びに県民の皆様の信頼を損ねる事案を起こしてしまったことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、同様の事案が発生しないよう、再発防止に万全を期してまいります。

記

1 事案発生日時

2024年10月1日（火）11時58分

2 事案発覚日時

2024年10月1日（火）12時30分頃

3 事案の内容

(1) 経緯

○10月1日（火）11時58分

- 加工食品販売チームの職員が、県内企業の輸出商品を紹介するサイト「IBRAKI EXPORTS」に掲載されている商品画像の差替え作業を行い、その作業完了報告のためのメールを農業関係団体に送信する際に、別の民間企業のアドレスに誤って送信。

○10月1日（火）12時30分頃

- 当該職員が送信履歴を確認したところ、誤送信が発覚。

(2) 漏えいした情報

- 農業関係団体名、担当者氏名
- 県からの事務連絡

4 原因

- メールアドレスの記憶機能を利用したところ、同一姓のため送信先と思い込み、アドレスの再確認を怠り送信したこと。

5 対応

(1) 本来の送信先（農業関係団体）

- 10月1日（火）13時30分頃、担当者に電話するも不在。
同日17時頃、担当者の上席者に電話で謝罪。
- 10月2日（水）9時10分頃、担当者に電話で謝罪するとともに、9時56分に、謝罪メールを送信。

(2) 誤送信先（民間企業）

- 10月1日（火）12時36分、担当者にメールにて誤送信メールの削除を依頼するとともに、同日13時35分頃、電話で謝罪。

6 再発防止策

- メールを送信する際は、複数名（2名以上）で、宛先の確認を行うことを徹底する。